

製鋼労働小倉支部	五〇〇名 (内女七〇名)
セメント労働門司支部	六〇名
日本石炭坑夫組合	二〇名
小倉仲仕労働組合	一〇名
門司印刷工組合	一〇名
筑豊合同労働組合	五名
石油労働西戸崎支部	三名
日本製鐵従業員組合	一三名
海員組合門司支部	一七名
同 戸畑支部	三〇名
同 下關支部	二名
日本港湾従業員組合門司支部	二五名
同 戸畑支部	二〇名

5、總指揮者 總同盟九州聯合會主事 久保時造
 6、示威運動の状況

1、挨拶 總同盟九州主事 久保時造

本日は吾々勤勞階級が一ケ年に只一度心から祝願する日であり、支配階級に向つて彼等の牙城に肉迫する一日である、滿洲事變を契機として勃興したファツシヨは吾々の解放運動を阻止せんとするに對し日本労働組合會議は彼等と闘ひ今や彼等等は没落せんとしつゝあり。吾々の運動に壓迫を加へる諸反動に鐵鎚を加へ今日のメーデーを意義あらしむる爲正々堂々デモを敢行せよ

港灣従業員組合代表 黒木松藏

非常時の中にあつて横暴を逞しうする彼等資本家に對し數は少くとも年々貴重なるメーデーを行ふことによつて